

サッカー部 通信

総体都大会3回戦

平成29年6月2日

健闘も力及ばず... 二次予選進出ならず

力の差を感じた80分間

5月28日に高校総体東京都予選3回戦 vs 國學院久我山が行われました。2回戦を劇的な形でものにして、自分たちの力が全国の強豪にどこまで通用するのか挑戦できる貴重な試合になりました。

前半、ブロックを組んで奪ったボールを少ない時間で相手ゴールまで運ぶ狙いでしたが、個々の技術、攻撃のアイデアで勝る久我山が圧倒します。中から攻めつつ空いたサイドにも正確なボールを供給できる技術には高島の選手もかなり苦労しました。耐えていたものの、26分、28分と失点し前半を0-2で終えます。

後半は相手ゴールを脅かす場面を何度か作りませんが、相手GKのビックセーブにより得点できません。すると67分、72分の5分間で失点し0-4の完敗で試合が終了しました。

総体予選を通して...

地区予選から非常にタフな試合が続き、選手はメンタル面で大きく成長できたと思います。また、勝っていく中で、ベンチ外の選手の熱い応援がチームにまとまりを生みました。二大会連続の都大会進出、強豪校とのゲームは選手権に向けて貴重な経験になりました。

今回、久我山と試合をしてわかったことは、サッカーへの取り組み姿勢や意識を変えないとこれより先には進めないということです。普段の練習から緊張感を持ち、練習に臨むことが大きな課題です。

選手には、ここで満足せずさらに上を目指してほしい！もちろんスタッフも働きかけはしますが、責任と多少のプライドを持って、選手権までの期間を大切にしてほしいと思います。また高島旋風を巻き起せるように、これからも努力を重ねていきます！

高校サッカードットコム様に記事にさせていただいています。

<https://koko-soccer.com/report/705/671-2017inhity052802>

たくさんの応援ありがとうございました！



写真館

